

# 外国人懇談会を開催

## 〜住みやすいまち成田のために〜

国際空港があり、多くの外国人が生活する成田のまちづくりには、外国人の意見・要望を取り入れようと、「外国人懇談会」を開催しました。懇談会では、市長を交えて参加者は活発な意見交換を行いました。主な意見や要望と市長のコメントを紹介します。

### 小・中学校の英語教育や国際交流

ハッケンブラック 僕はオーストラリア人ですけど、コンピュータに入ったとき、お店の人は最初から英語でしゃべるところしたり、外国人だというだけでパニックになってしまう。無理に英語を使う必要はありません。もっとリラックスして、日本語で話してほしいと思います。硬くならないで。普通に会って、普通にしゃべって、そして、通しなければ通つ方法を考えてみればいいと思います。

市長 日本人改造計画ですね。ハッケンブラック education(教育)にもっと外国人の先生がいれば、子どもは外国人に自然に慣れ

親しんで、普通に会って、話せるようになるんじゃないでしょうか。

市長 そうすることで自然に国際化になっていくでしょう。

デービス 成田中学校から二人の生徒がサンプルノに行っています。反対にサンプルノから二人の子とも成田中学校に来ています。とても良いプログラムだと思います。

佐々原 私は、三里塚小学校の4〜6年生に英語を教えています。私は子どもたちが完璧な英語を話



エリン・デービスさん(カナダ)



すことよりも、心を開いて話しかけてきてくれることを望みます。子どもたちが外国へ行くプログラムをもっと取り入れるために、基金を設立したり、積み立てなどしてはどうでしょうか。

小林 日本は、子どもが教育現場で自己主張したり、自分の考え方で話をする場がないと思います。英語を習っていても自分から会話しようと思いません。子どもが英語を学びたいと思つような工夫が必要だと思います。中国の義務教育の場合、同じ学校の中でクラス分けをします。日本では、積極的に勉強したい子どもも、あまりそうでない子どもも一緒のクラスです。積極的に勉強したい子どもが、たくさん授業を受けられ

るようクラス分けをしましょう。語学の機会だけ増えれば、話せるようになるというのは違つような気がします。

ハッケンブラック 積極的にでない子どもは自分に自信がないとか面白くないとかが一番の理由だと思います。

矢野 私は初めて日本に来て、公民館でひらがなとカタカナを覚えましたが、同じように漢字を習いたいです。勉強しても、毎日書かないと覚えられません。

市長 公民館では会話を重点を置いています。漢字の勉強をする機会がないという問題提起をいただきました。

小林 話している言葉と漢字の意味が繋がって、初めて漢字の意味が分かると思います。繋がらないからバラバラになってしまつ。

市長 長く住んでいる人と、まだ年数の少ない人でも差が生じてくるでしょうね。サポート体制を考えていきたいと思っています。

### 地震のときの避難



小林 江莉子さん(中国)

タン 前に新聞で、成田で大地震が起きたら200人くらいが亡くなると書いてありました。私が、その200人の1人になるのではと心配です。

市長 香港と違い、日本には地震があります。市の地震が起きたときの対応策は、消防を中心に配置しています。避難場所はどこか分かりますか？

タン 分かりません。

市長 お住まいの付近の避難場所は運動公園です。新しくできる学校も避難場所になります。ぜひ、確認しておいてください。

タン マンションの12階に住んでいるので、逃げられないのではなにかと心配です。

市長 成田には高い建物にも届くはしご車もあるので、高い建物でも大丈夫です。

### ゴミのポイ捨て

ハッケンブラック コンビニには必ずゴミ箱があるけど、歩道とかバス停とか公園とかほかの場所にはゴミを捨てる場所がないです。ゴミを捨



矢野・バヤル・ジャルガルさん(モンゴル)

**外国人懇談会の参加者**

エリン・デービスさん(カナダ)  
 ウィニー・タンさん(中国・香港)  
 矢野・パヤル・ジャルガルさん(モンゴル)

ジェイソン・ウィリアム・ハッケンブ  
 ラックさん(オーストラリア)  
 佐々原・マリエ・アネッタさん(アメリカ)  
 小林 江莉子さん(中国)



ジェイソン・ウィリアム・ハッケンブ  
 ラックさん  
 (オーストラリア)

てる場所がないから道端に捨ててしまつてはいいでしょうか。  
 市長 市の考え方は「ゴミをゴミ箱を数多く置くと、小さなゴミや家庭から出たゴミまで一緒に捨てられてしまつたのです。ゴミ箱を置かないことによって、ゴミは捨てない、あるいは「ゴミを出したら家に持って帰る」という意識が浸透

します。だからゴミ箱を置いていませぬ。「自己管理」が自然にできるよつになれば、もっと良くなると思つています。成田もだんだん、そういう傾向になつてきていると思つています。子どもは、大人の行動を見つています。一人ひとりの責任をもつて行動しなければなりません。

**交通マナー**

佐々原 イオンショッピングセンター、ヒューマックスの間の道路を歩行者が頻繁に往来しています。見ていて大変危険です。ぜひ



佐々原・マリエ・アネッタさん(アメリカ)

横断歩道を渡つてほしいです。子どもがシートベルトを着用していないのもよく見掛けます。警察の人はもっと頑張つてほしいです。それから、ショッピングセンターなどの身体障がい者のための駐車エリアに、健康な人が駐車しています。なんとかならないですか。市長 我々自身も気になる部分です。しかしながら、個人個人の判断力、モラルに委ねざるを得ないものです。歩道に「正しく渡りましょう」などの看板を設置するなどして、繰り返し個人のモラルに訴えていく努力をしていかなければなりません。また、指摘の場所だけでなく、人が多く集まるところでよく見受けられます。もう一度関係先に相談しながら、対策を考えていきたいと思つています。

**交通表示**

タン 自宅周辺の住宅街には信号機もなく、道幅も同じくらいの交差点があります。紛らわしい点線があつて危ないです。点線が敷かれている交差点に、優先道路と思



ウィニー・タンさん  
 (中国・香港)

つて減速せずに進入したら、右から来た車と接触事故を起こしてしまいました。優先道路だと思つていたのに、警察では、点線は優先道路を示すものではないと言います。道路幅はどちらも同じなので、点線に関係なく、どちらも一時停止しなければならぬと言います。その先の交差点には「止まれ」の標識と、この点線があります。だからこの点線は「止まれ」の意味だと思つていました。  
 市長 この点線は交通量の多い道路を示して事故防止を図るためのものですが、優先道路を示しているという誤解を招くといつて指摘です。本来は信号のない交差点で事故を起こさないよう、スピードを落とすことが基本です。事故防止としてカーブミラーも設置してあります。さらに停止線を付けて優先道路とそうでない道を区分できれば事故防止になります。交通規制は警察が管轄していますので、ご意見を大事にして、具体的な道路規制を講じることができるとか相談してみます。

**懇談会を終えて**



小林市長

国際空港がある成田には、たいへん多くの外国人の方がここに住み、また仕事をされています。それぞれの国の風土や慣習によつて、日々の生活や物事に対する考え方も様々です。

田「ごろ、我々日本人が生活していても、なかなか気が付かない点も多くあると思つています。懇談会を通じて、日本人と異なつた視点で多くの意見をいただきました。

昨年の11月に成田市の人口が10万人を突破いたしました。また、3月には下総町、大栄町と合併し、新成田市となります。

今回、皆さんからいただいたご意見を大事に、外国人の方にとつても住みやすい、住んでよかったと思つえるような国際交流都市成田のまちづくりに取り組んでいきたいと思つています。

外国人懇談会についてくわしくは市民支援課の2011507へ。